

令和元年11月10日執行 **いわき市選挙区**
福島県議会議員一般選挙選挙公報
 福島県選挙管理委員会

令和新時代、復興のその先へ!!  **自由民主党公認**

次世代を担う子供たちのために!!

光輝け!いわき新時代!!

あおきみのるの6大公約。 青木稔のプロフィール

1. 復興の加速化と生活再建支援
2. 次世代を担う人材育成と教育環境の整備
3. 新産業の創出・集積と新エネルギーの普及
4. 健康・子育て・医療・福祉・介護の充実
5. 農林水産畜産業の力強い再生
6. 商工観光業の経営強化と雇用創出

学歴●平一小、平一中、福島県立磐城高等学校、法政大学経済学部卒業
 経歴●いわき市議会議員(3期)、福島県磐城第一高等学校PTA会長
 自民党県連総務会長・副会長、第74代福島県議会副議長
 現職●福島県議会議員(連続8期当選)、自民党いわき総支部長
 県議会土木委員会委員、避難地域等復興創生対策特別委員
 福島県薬剤師連盟特別顧問、福島県造園建設業協会顧問
 いわき商工会議所顧問、いわき市レクリエーション協会顧問
 いわき野球連盟顧問、いわき市インディアカ協会会長、いわき市
 ターゲットバードゴルフ協会顧問、磐城高校野球部OB会顧問
 その他公職民間役職40職



青木稔
 あおきみのる
 福島県議会議員 現職 8期
 自民党いわき総支部長

台風・大雨で被災されたみなさまへ、心よりお見舞い申し上げます

被災者救援と復旧に全力

お困りごとがありましたら
 ご相談ください
 内郷高坂町大町69-3 電話0246-88-7968



日本共産党
吉田 えいさく

全壊・半壊一部損壊へもつと支援を
 河川改修や堤防かさ上げを
 「3年間で2300億円のイノベ構
 想より、防災・減災に予算を」私は、
 いのちを守る県政へ全力をあげます。

▼消防職員を全県で1000人増員を。
 ▼避難所の水の確保、非常用具の常設、
 トイレの洋式化への改善を求めます。

全国1位 標準人口の財政規模をいかし
くらしに希望と安心を

子どもの均等割なくし (Newborn)
国保引き下げを
 ▼お年寄りへバス無料化や
 タクシー代補助を

県内過半数こえる32自治体で補助
学校給食費を無料に
 ▼若者や低所得者が住む賃貸住宅へ
 最大月4万円の家賃補助を

—以上の4つの公約は
 県予算の1%でできます。

被災地に追い打ちの消費税10%
自公政権に審判を
 ▼安倍政権に代わる野党連合政権を
 消費税5%減税で景気回復、原発ゼロ

略歴●1958年いわき市生まれ。●平工業高校、東北工業大学土木工学科卒。●県議1期。●元いわき市消防団第5支団第一分団副団長。●元いわき市PTA連絡協議会副会長。

福祉と奉仕、新しい時代へ

福祉とは、社会的援助。奉仕とは、利害を離れ社会に尽くすこと。

民間のチカラを政治に!
**頑張るお母さん
 お父さんを応援!**
 泣いてもいいよステッカー
 スポーツ環境の整備
 子どもに本を読む習慣を

過疎・中山間地域への生活支援
 買い物・病院・交通
 思いやり駐車場
**放課後等デイサービスなど
 福祉支援の強化!**
 児童虐待
 自殺に待った

一次産業に元気を!
 高齢化、後継者不足

鳥居さくや 45才
 出会い・結婚、ニーズに合った対応を

中小零細企業、
 地場産業を強くする
 AI、5G、VR、ロボット、ドローン、水素エネルギー
 最先端技術への対応、地域限定保育士など
 国家戦略特区の活用

eスポーツ
学習支援クーポン
 すべての子どもに学びを

磐城平藩主・鳥居忠政から400年
 2019 今、立ち上がる!

防災から減災へ
柔軟なまちづくり
 食品ロス 病児保育 休日保育
 一時預かり保育の充実

津波被害地のまちづくり
 福島海をきれいに! 漂着ゴミ対策



国民民主党公認
鳥居さくや
 とりい

台風19号の被害にあわれました皆さまにお見舞いを申し上げますとともに、犠牲になられた方々にご遺族の皆さまに対し、深くお悔やみを申し上げます。再興への道のりは、はじまったばかりです。命の尊さを噛み締めながら、一日も早く元の生活ができるよう共に頑張りましょう。
Never give up!

令和元年11月10日執行 福島県議会議員一般選挙選挙公報

いわき市選挙区

福島県選挙管理委員会



立憲民主党公認
ふるいちみつひさ
古市三久

すべての人が守られるふるさといわきのために

あれから8年が過ぎたけれど、原発事故は少しも改善されていない。復興五輪が来ても福島県の復興は続く。事故前には戻らないにしても、笑顔で希望をもって成長できる福島県を取り戻したい。

■主な政策目標

- 【原発のない社会を作る】
 - ・国内原発はすべて廃炉にし、新設・増設も禁止
 - ・トリチウム汚染水の海洋放流反対
 - ・再生エネルギー割合40%以上を目指す
 - ・防災計画、防災教育により減災を進める
 - 【格差をなくす】
 - ・安定して働ける雇用を増やす
 - ・地元企業、事業者を支援する
 - ・若者が働きたくなくなる職場を増やす
 - 【憲法・人権・平和を守る】
 - ・憲法9条を守る
 - ・戦後70年間の平和な日本を守る
 - 【福祉を充実させる】
 - ・高齢者、障がい者をふだんから地域で見守り、助け合うネットワークを作る
 - ・介護職者の待遇を改善し、十分な福祉サービスの量と質を確保する
 - 【子育てを支援する】
 - ・安心して預けられる幼児保育の環境を作る
 - ・子どもの生活実態を調査し、有効な子どもの貧困対策を実施する
 - ・保育士、幼稚園教諭、放課後児童支援員、教職員の待遇を改善する
 - ・子どもの権利を守る条例を制定する
 - 【医療を充実させる】
 - ・医師、病院を確保し、安心して受診できる医療環境を作る
 - ・地元で対応できない医療分野をなくし、医療サービスの水準を上げる

いのちくらしの平和を守ります

●プロフィール
1948年いわき市生まれ。2000年いわき市議会議員、以後3期務める。2009年福島県議会議員。現在まで3期12年務める。
●古市三久の政策目標、活動、県議会の報告は、左記のサイトに掲載中。今後も定期的に更新します。
【古市三久公式サイト】
<http://f393.jp/>

令和新時代を切り拓く『覚悟』

震災を経験した福島県だからこそ、生命だけは守り抜く『覚悟』、長年みなさま方にお世話になりました父・剛二から受け継いだブレない政治家としての『覚悟』、新時代において最も責任を果たすべき世代としての『覚悟』、これらを総動員して、誇り高さ令和の時代を切り拓いてまいる覚悟であります。



自由民主党公認
坂本竜太郎
現職最年少

坂本竜太郎プロフィール

- ◆1980年3月生まれ(39歳)
- ◆いわき市立榎田小・中学校 卒業
- ◆福島県立磐城高等学校(第50回) 卒業
- ◆中央大学法学部(国際政治ゼミ長) 卒業
- ◆元いわき市議会議員(2009年補選)
- ◆元衆議院議員(父・坂本剛二)秘書

- 【福島県議会】
・商岩文教常任副委員長
・健康・文化スポーツ振興対策特別副委員長
- 【各種団体】
・公益社団法人いわき青年会議所 正会員
・中央大学いわき白門会 常任理事
・福島県少林寺拳法連盟 顧問
・福島県ライフル射撃協会 顧問
・福島県ラグビーフットボール協会 副会長
・いわき市ラグビーフットボール協会 会長

災害対応最優先!
生命を守りぬく!



- 震災を経験した福島県だからこそ生命を守り抜く!
- 復興支援に感謝すべく世界に貢献できる福島県を築く!
- 実効性のある風評対策で堂々たる新時代を切り拓く!

自民党

Liberal Democratic Party of JAPAN

- 昭和48年1月生まれ
- 小名浜西小、小名浜一中、県立磐城高校卒業
- 国土館大学政経学部卒業
- 参議院議員秘書
- いわき市議会議員(2期)
- 福島県議会議員(2期)
- 企画環境常任委員長
- 自民党福島県連 財務委員会長

○東日本大震災から八年半。復興創生期のその先の「真の復興」を目指し、着実に歩を進めます。
○最先端のロボット・ドローン産業や新エネルギーの研究開発を通して産業集積、人材育成を進めます。
○子どもたちが自分の夢を実現できる力を育み、支える体制をしっかりと作ります。
○台風十九号により被災した皆様の生活の場の回復、河川や県道など被災箇所の迅速な復旧と、今後の河川管理を再検討します。

実行世代!!



自由民主党公認
鈴木さとる
四十六歳

東日本大震災から、一歩ずつ復興に向かってきたさなか、台風十九号により被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。まず暮らしの再建を最優先に、被災したインフラの復旧や河川改良等による災害防止を進めてまいります。もう一度、県民の心をついにし、力を合わせてこの難局を乗り越えてまいりましょう。

令和元年11月10日執行 福島県議会議員一般選挙選挙公報

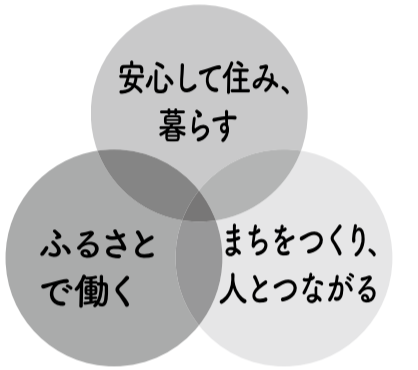
いわき市選挙区

福島県選挙管理委員会

やぶき貢一

プロフィール

- 福島県議会議員(2期)
- 商労文教委員会委員長
- 自由民主党福島県連筆頭副幹事長
- 夏井川水系河川改良促進期成同盟会会長
- いわき市議会議員(4期)
- 元いわき市議会議長
- 前福島県立湯本高等学校同窓会会長



■人口減少を克服し、活力ある福島を維持するため、地方創生を充実・強化

■東日本大震災からの復興の加速化と復興庁の後継となる組織・制度の確立

■県土の強靱化と地域防災力の向上

■夏井川水系の早期災害復旧と被災された方々の生活再建支援

「県民生活の安全と安心のために！」情熱と責任感を原動力に全力を尽くす覚悟です。

いのちと暮らしを
まもる！



自由民主党公認
やぶき貢一

自由民主党公認

六十四歳

38歳 防災士 いわき復興に全力!

まやま祐一

災害被害から県民を守る!

公明党のネットワークで迅速な対応

- 皆様の声を行政に! いわき市に緊急要望書を提出
- 給水車を増車! 36台へ ●感染症防止対策を徹底!

台風19号で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

3つの約束

1. 教育・子育て
子どもをやさしく包み込む“いわき”
2. 福祉・防災
命を守り、暮らしに寄り添う“いわき”
3. 産業・雇用・インフラ
風評を乗り越え、活力わき立つ“いわき”



公明党
まやま祐一

公明党

●プロフィール

- いわき市内郷高坂町在住
- 昭和56年6月4日宮城県生まれ、38歳
- 東北学院高校、同大学経済学部卒業
- 福島大学大学院経済学研究科修士課程修了
- 河淳(株)、公明党職員、国会議員秘書を経て衆議院議員(1期)
- 家族：妻・子ども2人

最新情報を発信しています!



主な経歴

昭和38年7月1日〜平成3年1月7日迄いわき市職員在籍
平成7年4月〜令和元年11月19日迄県議会議員
令和元年10月31日〜令和元年11月10日県議7期目に挑戦



無所属
さいとうまさる武進

無所属

75歳

私の心意気

私はこの度7度目の挑戦になりますが、無所属で県議選に立候補することを決意させていただきました。信条は、これまで通り、現場主義を貫き、弱者に目線を充てた政治活動を展開する、決意を新たにしているところであります。

私の基本政策

1. ふくしまの復興・創生に力

既に、東日本大震災から8年7ヶ月余が経過しておりますが、令和2年度で国からの復興財源が線引きされようとしていることから、引き続きの財源確保に向け、知事を先頭に要請活動を行っているところであります。さいまは、その一翼を担って参ります。

2. 原発全機廃炉に力

既に、第1原発6機、第2原発4機について、ようやく東電側から廃炉する旨の、明確な回答を得ることができました。ロードマップ(作業工程)に基づき、解体等の作業が進むわけでありますが、引き続き監視体制を強化しなければなりません。さいまは、しっかりと監視体制を強く求めて参ります。

3. 医療福祉介護充実に関

医療機関には県民の命を守る使命感が求められております。中でも救急の場合等は二次医療・三次・救急医療等、高度医療の対応が不可欠です。福島県のおかれている医療環境ですが、決して盤石とは言えません。当いわき市は、県立医科大学・自治医大等と組んで、医師確保・看護師確保・理学療法士・作業療法士等、マンパワー確保は特に大事です。さいまはマンパワー確保に力を注ぎます。

4. 少子高齢化対策に関

核家族化が進み女性の著しい社会進出の中で、子供さん達を生み育てる環境は、質的に大きく変わって参りました。少子化対策は正に抜本的緊急対策が求められているのです。

5. 農林水産再生に関

地震津波原発事故に伴い大きな痛手を被りました。既に事故から8年7ヶ月余を迎えておりますが、今以て復旧復興は道半ばであります。陸の部分の農林関係、海の部分の漁業関係等は、これからが復旧再生の本番であります。モニタリングをしっかりと、安全安心の食糧物など、堅実に流通が出来るように求めて参ります。さいまは、農の安全・海の安全を最重視します。

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。

候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和元年11月10日執行

いわき市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

安全・安心

あべやすお

最新情報を発信しています!



実績断トツ 市議5期・県議2期 市民相談3600件以上

- 新「いわき丸」建造を実現!
震災で沈没した漁業調査船「いわき丸」の再建を国に働きかけ、予算を獲得。新「いわき丸」誕生で、世界に誇れる、いわきの水産業復興が前進。
- “右折レーン”増設で渋滞解消
鹿島街道交差点の大渋滞問題を各所に粘り強く交渉し、右折レーン増設で解消。

台風19号で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

災害被害から県民を守る!

公明党のネットワークで迅速な対応

- 皆様の声を行政に! いわき市に緊急要望書を提出
- 給水車を増車! 36台へ ●感染症防止対策を徹底!



公明党

あべやすお

- 1 台風19号り災者の生活再建
- 2 いわきの医師不足の解消
- 3 子育て・教育施策の充実
- 4 高齢者対策・労働政策の充実
- 5 小規模事業者・地場産業の育成

住所:いわき市石森二丁目2番地の11

職歴:1997年 国労水戸地本職員
1990年 全建総連福島職員
2012年 いわき市議会議員

役職:社民党いわき双葉総支部幹事長
フクシマ原発労働者相談センター代表
化学物質等健康被害相談センターいわき共同代表
NPO法人いわき鳴き砂を守る会理事

私は「まじめにコツコツが大事」と和菓子作りに励む両親の下で育って来ました。市議員として7年間、いわき市民に寄り添いながら千件を超える医療・福祉・労働・生活の相談を受け解決してきました。また、一回も欠かさず議会での質問を行い、その内容を「活動レポート」として毎回発行し、市民に知らせてきました。しかし、課題は山積みです。

いわき市は台風19号で甚大な被害をこうむりました。早急な生活再建・抜本的な水害対策が必要です。また、市民生活の基盤である医療体制も深刻です。医師等の医療スタッフ不足を解消し、地域医療体制を充実させるためには県に大きな役割があります。

いわき市民の思いを県政に反映し、「子育てから老後まで安心した生活を送るため」県政へお送りください。



社会民主党公認

かり昭の

身近に頼れる女性県議——宮川えみ子

被災者救援・復旧へ全力 いのちを守る県政を

お困りごとがありましたら
ご相談ください
電話0246-88-6967

▼安倍政権に代わる野党連合政権を
消費税5%減税で景気回復、原発ゼロ

消費税10%の自公政権にノーを
5%減税で景気回復を

以上の4つの公約は
県予算の1%でできます。

国保税引き下げを

高齢者の
バス代無料に
タクシー代補助を

子ども均等割なくして(Child-free)

若者や低所得者が住む賃貸住宅へ
最大月4万円家賃補助を

子育てはみんなの願い
学校給食費を
無料に

全国1位 財政規模をいかに
くらしに希望と安心を

全壊半壊一部損壊へもつと支援を
河川改修や堤防かさ上げを

台風で被災されたみなさまへ、心よりお見舞い申し上げます。災害に強い、いのちを守る県政へ全力をあげます。

▼河川の堆積土砂や灌木は早急に撤去を
▼3年間で2300億円のインフラ構想より、
年80億円で可能な消防職員1千人増員を



日本共産党

宮川えみ子

略歴▶●1946年生まれ、県立磐城女子高(現・磐城桜が丘高)卒、●いわき市議7期、県議3期。▶事務所 いわき市植田町根小屋24-4 電話0246-88-6967